

2009年1月28日

デジタル超音波探傷器への移行についての公表

社団法人 日本非破壊検査協会

JSNDI仕様デジタル超音波探傷器の講習会及び資格試験への移行予定を公表致します。

講習会でのデジタル超音波探傷器への移行

教育委員会

- ① 2009年10月の大阪地区通常講習会（UT-1、UT-2、UM-1）より現在のアナログ超音波探傷器からデジタル超音波探傷器に移行する。東京地区は2010年1月からとなる。
- ② 2010年5月の実技対策講習会（UT-1、UT-2）より現在のアナログ超音波探傷器からデジタル超音波探傷器に移行する。
- ③ 講習会に使用するデジタル超音波探傷器の基本操作仕様を追って公表する（2009年2月予定）

資格試験でのデジタル超音波探傷器への移行

試験委員会

- ① 2010年春期より実技試験を現在のアナログ超音波探傷器からデジタル超音波探傷器に移行する。
- ② アナログ超音波探傷器による受験は、新規受験者の場合、2009年秋期までとする。ただし、二次再試験受験者に限り、2010年春期二次試験のアナログ超音波探傷器での受験を認める。（再試験受験申請時にデジタル・アナログのいずれかを選択することができる。）
- ③ デジタル超音波探傷器の持込使用については、2010年春期以降も当面継続する。
- ④ デジタル超音波探傷器の持込器審査は、2009年秋期（2010年春期より使用可）をもって終了する。
- ⑤ 実技試験に使用するデジタル超音波探傷器の基本操作仕様を追って公表する。（2009年2月予定）
- ⑥ 実技試験の内容に関する変更等が発生する場合は、協会ホームページ等に公表する。

以上